

癌化学療法 投与計画書（新規・変更）

カルテ番号
氏 名
生年月日
性別

提出日
主治医:

病名:再発又は難治性の多発性骨髄腫(標準的な治療が困難な場合に限る)

患者本人へ説明した内容:

プロトコール名:エルレフィオ療法(1サイクル目)

クール目
開始日
次回予定日

身長(cm) 体重(kg) 体表面積(m²)

確認事項

- 免疫調節薬、プロテアソーム阻害剤及び抗CD38モノクローナル抗体を含む少なくとも3つの標準的治療が無効又は治療後に再発した患者を対象とする。
- CRS、ICANSのリスクがあるため、初回12mg投与後の48時間、および2回目の32mg投与後24時間は入院管理を検討すること。
- エルレフィオ投与当日の内服(レナデックス、レスタミンコーワ、カロナール)は注射オーダーで入力。

							Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6	Day 7	Day 8	Day 9	Day 10	Day 11	Day 12	Day 13	Day 14	標準投与量
	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	1月0日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日		
1	レナデックス錠(4mg)		5錠	経口		エルレフィオ投与1時間前に内服	○	/	/	○	/	/	/	○	/	/	/	/	/	/	エルレフィオ
	レスタミンコーワ錠(10mg)		3錠	経口			○	/	/	○	/	/	/	○	/	/	/	/	/	/	
	カロナール錠(200mg)		3錠	経口			○	/	/	○	/	/	/	○	/	/	/	/	/	/	
2	エルレフィオ	12mg/body	12mg	皮下注		調製後4時間以内に投与終了	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	12mg
		32mg/body	32mg				/	/	/	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	32mg	
		76mg/body	76mg				/	/	/	/	/	/	/	○	/	/	/	/	/	76mg	

1サイクル: 14日
投与日: エルレフィオ day1.4.8

※何らかの理由により予定された投与が遅れた際には、別シート(休薬後の再会方法)記載の再開方法を確認すること。

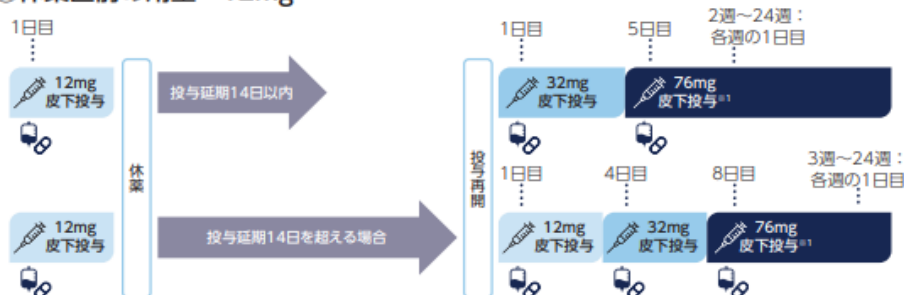
《注意事項》

- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

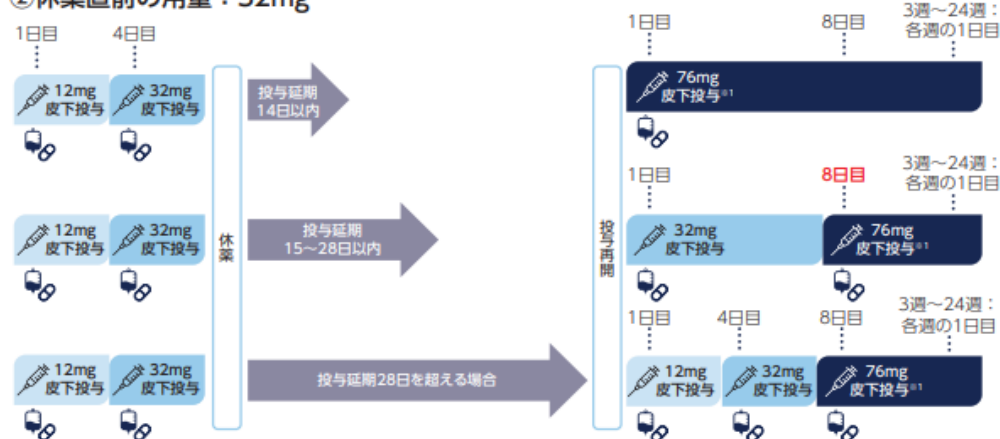
※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。

本剤の休薬後の再開方法について

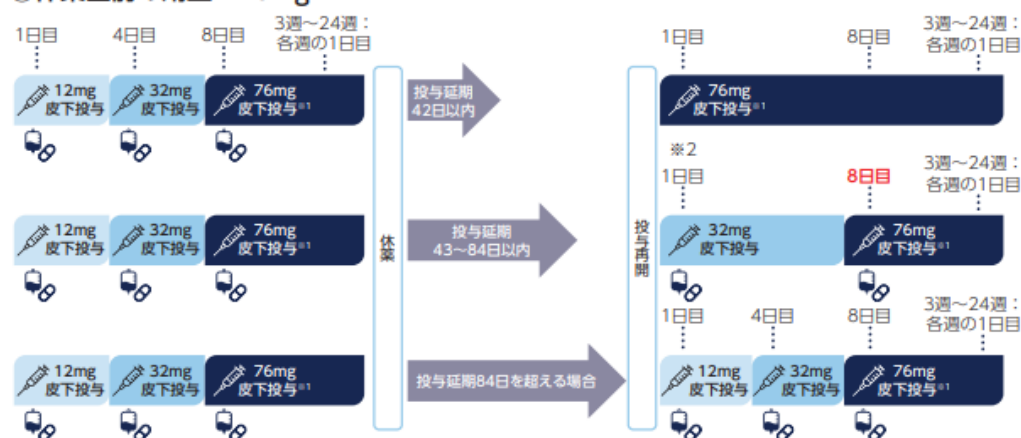
①休薬直前の用量：12mg



②休薬直前の用量：32mg



③休薬直前の用量：76mg



前投与
本剤投与開始の約1時間前に、以下の薬剤を投与すること：
・解熱鎮痛剤
・副腎皮質ホルモン剤
・抗ヒスタミン剤

※1 24週間以上投与し、奏効が認められている場合は、投与間隔を2週間間隔とすること
※2 前投与は必須ではない

投与に際して

注意を要する事項はJANの添付文書

用法用量の記載

Q&A

参考文献